

令和8年度東京都アニメーション海外進出ステップアッププログラム 「セミナーA実施レポート」

9月30日に第1回となるセミナーA「入門！アニメ映画祭・海外マーケットセミナー」を開催いたしました。前半は数土氏より、海外のアニメーション関連イベントやアヌシー国際アニメーション映画祭・MIFAについての解説があり、後半は過去の本事業支援対象者との対談セッションを行いました。リアルな体験談とその後の成功体験をもとにした対談は非常に盛況で、終了後には参加者同士の名刺交換やコミュニケーションもさかんに行われ、活気のあるセミナーとなりました。

セミナーA「入門！アニメ映画祭・海外マーケットセミナー」講演内容ご紹介

アニメーションジャーナリスト 数土 直志氏 「アニメーション映画祭の役割」

- 年々日本のアニメーションの関心の高まりとともに、海外のアニメーション関連イベントが増加しており、映画祭からビジネスイベント、ファンイベントまで広がりを見せる中、それぞれのイベントの違いや特徴について現場の熱とともに解説いただきました。
- その中でも、本事業で東京都が出展してから10年を超え、日本からの出展やピッチの機会が増加しているアヌシー国際アニメーション映画祭併設見本市MIFAについて、その歴史の変遷やどのような催しが行われているのか、MIFAの雰囲気などについて解説いただき、現地の盛り上がりの様子を伝えていただきました。
- また、実際にMIFAでビジネスチャンスをつかみに行く中で、商習慣の違いや商談の時間の制約、ライバルの多さ等の現地での課題と、多くの人に作品を見てもらえるチャンスや、国内では出会えない人や、人脈を得られるチャンス等について、具体的な示唆をいただきました。



数土氏によるセミナーの様子

「東京都海外進出ステップアッププログラム～MIFA出展を経験して」

俳優、監督、アニメーター 大門 嵩氏
モデレーター：数土 直志氏

- 対談セッションでは、数土氏をモデレーターに、本事業の支援を受けMIFA2024に出展を経験した大門氏を招き、MIFA出展の魅力や大変さ等について赤裸々に語っていただきました。
- 2020年のコロナ禍からアニメーション制作に個人クリエイターとして取り組む中で、東京ピッチグランプリへの応募を決意したきっかけや、MIFA出展までの苦労話等、これから挑戦する聴講者の方々向けにわかりやすくお話をいただきました。



対談セッションの様子

- 特に、MIFA出展中のブースでの商談の雰囲気や通訳の方との連携、同期の出展者との交流等、大変なこと以外のポジティブな点も多くご紹介いただき、参加者からはMIFA出展への意欲的な様子が窺えました。
- また、MIFA出展をきっかけに出資を受けて制作を開始してからの苦労話やハードルの乗り越え方等、現在進行形のリアルな海外展開の成功体験について紹介いただき会場は大いに盛り上がりました。